

# 民主

PRESS MINSHU

プレス民主編集部 〒100-0014 東京都千代田区永田町1-11-1 電話03-3595-9988(代表)



木村たけつが

## 東京の医療再生を!

小泉改革で2007年度から5年間社会保障費を削減していくことが閣議決定され、既に2年削減されました。一方で、麻生総理の定額給付金でその9年分の2兆円をバラ撒き、その努力は水泡に帰してしまいそうです。その間に福祉、医療が疲弊してしまいました。

結局、無駄な医療が削減されるのではなく、必要であっても基盤の弱い医療が削られてきたのです。東京でも産科を筆頭に、救急搬送先が決まらず救命できなかった事案が続けて起こりました。東京は医師数こそは全国でもトップレベルですが、人口10万人あたりの病院数は全国43位という危機的状況です。私たち民主党はこのような不幸なことを2度と起こさぬために、都民と共に、東京の医療の再生を目指します!

### vision 1 安心の出産のために 産科医療を守ります

#### 出産一時金を大幅アップ

コストに対して安いと言われる出産一時金。現行の35万円に対して20万円を上乗せして55万円にし、人材の確保や設備投資しやすくして安定した産科医院や助産院経営ができるようになります。並行して国等に働きかけます。

### vision 2 地域の産科・ NICU小児科を増やします

#### 厚労省の決めた「病床規制」を 産科・小児科は緩和する

地域に新規の産科・小児科の開設・増設をしたくても、「地域医療計画に基づく病床数規制」が現行のままではできません。病床数計画は東京都が変えることができたにもかかわらず手付かずでした。1.5倍に産科・小児科病床、NICU数を増やします。

### vision 3 断らない 救命救急センターを作る

#### 救命処置後の「病病連携」の 転院システムを創る

周辺・地域病院と連携努力をする支援職員を置き、初期救命処置後に受け入れ協力をお願いする「病病連携」システム

を構築していくことで、「断らない救急病院」を創ります。

また、30時間不休の勤務環境など、医師の過労は、医師の判断力と健康を損ね、診断される患者にとっても危険です。勤務医の報酬や勤務環境向上のほか、救急病院での医業とそれ以外の分業を勧め、医師や看護師が抱えていた仕事を、医療クラーク(医療現場での事務支援)・医療ソーシャルワーカー(家族や経済面の相談)などの周辺スタッフ「コ・メディカル」に分散すると共に、彼らの養成・身分保障・予算確保することで、医師・看護師の負担を極力減らしていきます。

同時に、都民・患者にも軽微な傷病での救急病院利用を控えるなどの受診ルールを強く広報し、地域の1次救急夜間・準夜間診療所の運営支援を市区町村に行うなどで、都民にも救急病院への集中を避ける協力を求めています。

### vision 4 地域の福祉の充実で、 地域の病院を、家庭を守ります

#### 福祉の人材基盤にしっかり投資

状態が安定した長期入院患者が救急病院に多いとベッド数に余裕が無くなり、救急患者の受け入れが難しくなります。一方、在宅での介護が難しい家庭では、福祉サービスが不可欠です。安心して転・退院ができるためには、長期療養のできる病院と、地域の福祉の充実が必要です。都内物価に追いついていない介護報酬をヘルパー人材確保のためにもアップすると共に、知識・技術研修の義務付けなどで、若者をはじめ、多くの雇用を促します。また、待機者が多い特養ホームのほか、老人保健施設・療養病床等の増床と、利用者負担軽減をおこないます。



菅直人代表代行との街頭演説にて

# 「政権交代」で 日本が動く

## 「官僚内閣制」を斬!

官僚に依存して野放しをする政治から官僚をコントロールする真の「民主政治」を取り戻します。と力強く、聴衆の皆様に訴えました。

「政権交代」とは予算編成権の交代です。政官業の癒着構造を180度転換します。税金・保険料の無駄遣いの是正、埋蔵金の活用や特別会計の改革を断行して、国民の皆様が安心して生活をお過ごしになれる予算を確保して参ります。

## 民主党は国民生活にとって必要なものから

年金・医療・介護

子ども手当

雇用対策

中小企業対策

高速道路の無料化

ガソリン

### 木村たけつかさんのプロフィール

- 昭和46年7月9日生まれ(現在37歳)B型
- 小・中学校は一貫して野球部に所属  
高校在学中は長身を活かしバレーボール部に所属
- 高卒後、自己鍛錬のため住込みで新聞・牛乳配達
- 平成10年 元衆議院議員 西川太一郎(現荒川区長)  
墨田地区担当秘書となる
- 平成12年 日本大学 経済学部 卒業
- 平成13年 西川太一郎元代議士公設秘書となる
- 平成15年・19年 墨田区議会議員 連続当選(2期)
- 民主党東京第14区総支部長
- 向島消防団第3分団所属

<http://www.kimutake.jp/>

民主党衆議院東京都第14区総支部  
**木村たけつか事務所**

携帯サイト  
はこちら ▶



〒130-0001 墨田区吾妻橋1-19-12 珽瑯会館2階  
電話：03-5819-8808 FAX：03-5819-8809  
E-mail：info@kimutake.jp

〒116-0001 荒川区町屋2-17-2  
電話：03-3800-9320 FAX：03-6458-2331